

クラブニュース

2019年4月号



かながわブラインドスキークラブは、視覚障害スキーヤーと晴眼スキーヤーがともに作るクラブです。スキー等雪上スポーツを通じて、視覚障害者の健康および体力増進を図り、視覚障害者と晴眼者との相互理解を深め、福祉を向上させることが目的です。

※住所・携帯・電話番号・メールアドレスの変更時は、必ず事務局までお知らせ下さい！よろしくお祈りしま～す！！

2019年度総会と懇親会のお知らせ

下記要領により2019年度定期総会と懇親会を5月12日（日）に開催いたします。ご多用中誠に恐縮ですが、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

～2019年度総会～

日時：2019年5月12日(日) 14:00～17:00

会場：神奈川県ライトセンター2階第1講習室 A B

内容：

<議事>

1. 2018年度事業報告・決算報告
2. 2019年度事業計画・予算(案)
3. 役員の一部交代
4. クラブ会則の一部改正
5. その他

<講演>

講師：F.K 氏 「私とブラインドスキー（仮）」

～懇親会～

日時：2019年5月12日(日) 17:15～19:15(予定)

場所：二俣川「大龍飯店」(045-391-1901)

二俣川駅北口から6分(ライトセンターに向かう途中にある中華料理店)

会費：4,200円

～総会・懇親会の出欠回答について～

- ① ニュースの点字版・墨字版の方は同封した返信用ハガキで回答をお願いします。
- ② ニュースのメール版の方は別途送信した返信用メールで回答をお願いします。
- ③ 出欠回答はがきとメールは4月30日までにご返送ください。

※回答はがきとメールの返信は総会の成立にも関わります。

毎年、返信が少なく直前まで苦慮しています。早期の返信にご協力ください。



雪上研修会を開催！

～11月23日（金曜日・勤労感謝の日）所沢・狭山スキー場にて～

副会長 S.Y

当日西武球場前は西武ライオンズのファン感謝デーで大賑わいでしたが総勢 16 名の参加者は人ごみをめうようにスキー場に向かいました。新人さん達はドキドキしながら、経験者はワクワクしながらだったのではないのでしょうか。

慣れないレンタルスキーを履き、黄色いクラブピブスを身に着けて全員が揃うとそれは壮観でした。経験者グループ 10 名は S.M リーダーのレクチャーであらためて誘導や声掛けの確認を、また新人グループ 4 名は S.Y リーダーからスキー誘導の基礎を伝達され実際に 2 人 2 組になって声掛けを経験しました。

全員がシーズン初滑りでしたが「これから始まる！」という緊張感と期待感を味わいつつ夜は神楽坂に消えてゆきました。

シーズンイン研修会&忘年会を開催

会長 Y.K

去る 12 月 8 日（土）の午後、神奈川県ライトセンターで 2018 年度のシーズンイン研修会を開催しました。

第 1 部では、安全なスキー誘導のために～ヒヤリハットを振り返って～と題して、一昨年のシーズンから記録しているスキー誘導時のヒヤリハットを元に、安全に楽しく滑る為に、どんな点に注意したら良いのか、どんな風に声かけしたらいいのかなど、ブラインド、パートナーそれぞれの立場から活発に意見を出し合いました。第 2 部では、簡単なストレッチで心も体もリフレッシュ！と題して、椅子に座ったままでできるストレッチ法を紹介してもらい、来るべきツアーに向けた体づくりのヒントを提供してもらいました。

真面目に勉強、軽く体操した後、みんなが待ちかねていた忘年会！会場を二俣川駅近くの居酒屋ミライザカに移動して、美味しいお酒と食事で交流を深めました。

今回のイベントには、遠く兵庫や千葉から参加してくれた仲間も。総勢 26 名で楽しく盛り上がりました。

1 月岩原・2 月尾瀬岩鞍両ツアーが無事終了！

～1 月岩原ツアー報告～

岩原ツアー実行委員長 K.S

2019 年 1 月 25 日(金)から 27(日)まで、ブラインド 11 名パートナー 22 名、うち初参加者 6 名にて岩原ツアーを実施しました。

25 日新幹線で一路越後湯沢へ。26 日は朝からすごい雪で、リフトに乗っている間顔を洗っているような感じで寒さに震えながら山頂まで向かい、各班それぞれ思い思いに滑走。時々やむものの雪は降り続き、かつてないほどゲレンデコンディションはよく楽しく 1 日をすごしました。夜は懇親会で自己紹介を兼ねてツアーに参加した感想を一人一人話していただきました。

27 日は前日より視界がよくなり、気温が低い分、雪がしまって滑りやすいゲレンデで各班いろいろなコースを満喫しました。今回初参加の 6 名のパートナーも 26 日午後からそれぞれの班に入り 27 日にはブラインドをしっかり誘導していただ

きました。頼もしい限りでした!!

大きな怪我もなく、皆さんの笑顔がたくさん見られたツアーになりました。参加のみなさまどうもありがとうございました。また来年も一緒にスキーを楽しみましょう。

～ブラインドスキーに初めて参加して - 岩原ツアー～

K.M (パートナー)

今回、初めてブラインドスキーをさせていただきました。仕事柄、知的障害のある子供達に日々接していますが、視覚障害の方、大人の方に接する機会は初めてで、ドキドキしながら参加しました。

ブラインドスキーでは、研修で目をつぶって滑る経験をしたり、実際にブラインドの方と滑ることで、「ブラインドの目になって滑ること」を体感出来ました。普段何気なく見て、無意識のうちに情報として処理していることがたくさんあることに気付かされました。また、「目になる」ということはブラインドの安全の責任を負うことになることを改めて感じました。安全を守りながら、ブラインドに必要な情報を伝え、楽しんでスキーをしてもらうことは、自分のスキーの技術やブラインドの世界への理解では簡単なことではありませんでしたが、2人で一体となって滑った時間はとても充実していて、楽しい時間でした。

スキーだけでなく、部屋で過ごす時間や、懇親会では、ブラインドの方の前向きで明るく過ごす姿や、初めての参加者を暖かく迎え入れてくださる皆様の様子がとても素敵で、これからもこのクラブに関わっていきたいと感じました。今後も、皆様と一緒にスキーやイベントを楽しんでいきたいと思えます。

～相互の信頼関係があつてこそ - 岩原ツアー～

K.M (ブラインド)

今回初めてこちらの岩原ツアーに参加させていただきました。見えなくなって大好きなスキーを諦めかけた私でしたので、スキー場に戻れる、立てるだけで幸せでしたが、見えなくなる前の様にたくさんのコース、斜度があるゲレンデや新設までも滑らせてくださり、ただスキー場に帰れたのではなく、昔の私にまで戻れた気持ちになれました。

これは、ブラインドがパートナーさんを信じられている事はもちろん、パートナーさんさえも私たちブラインドを信じてくれた相互の信頼関係があつてこそと強く感じ心から感動しきりでした。

また、パートナーさんのくれる声は確実に私の目そのものになっていて、120%の信頼は日々の生活で受けている支援やサポート以上に体感できて、こんなにもピュアに信頼できた自分も新しい発見で、スキーを通じての体験が日々の生活への向かい方さえ変化させてくれている気がします。大袈裟に聞こえますが(笑)でも本当なんです!

本当にありがとうございました。そしてどうぞ末永くよろしくお願ひいたしまーす!

～2月岩鞍ツアー報告～

岩鞍ツアー実行委員長 T.T

2019年2月16日(土)から18日(月)までブラインド12名パートナー24名、うち初参加者3名にて岩鞍ツアーを実施しました。遥々、静岡や兵庫から参加下さった方もおられまして実行委員としてはその心意気にただ、ただ感謝しきりです。

16日は、当初の道路情報で自然渋滞等があり遅延を覚悟していましたが、関越道に乗りますと心配されていた渋滞は解消された為に予定より早めに現地到着。13時より各グループに分かれてスキー開始、大きな事故報告もなく無事16時30分終了。

17日は、9時スキー開始。時折雪が舞うなか、気温が上がらないため雪面のコンディションは良く、各グループ共に滑りを満喫できたのではないかと思います。夕食後に恒例の親睦会を開催、景品争奪じゃんけん大会、自己目標宣言等行い和やかに過ごしました。

18日は、好天のなか、昨日同様気温も上がらず、今回最高のコンディションで滑りを満喫し午前中に終了。新人パートナー3名も研修の後、早速ブラインドの誘導を体験して頂きました。

今シーズンのテーマは昨年に引き続き、「安全第一!もう一本よりこの一本!!」で取り組んだ結果、大きなけが人を出す事なく終えることができました。ツアーに参加下さった皆様に感謝申し上げます。

～楽しく充実した3日間 - 岩鞍ツアー～

O.S (ブラインド)

今回、岩鞍スキーツアーに参加させて頂きました O.S です。

私は、北海道出身ということもあり、小中学生のころにスキーをしていました。それから10数年スキーから遠ざかっていましたが、日本網膜色素変性症協会のユース部会でブラインドスキーと出会い、かながわブラインドスキークラブの協力を得て5年ほどツアーに参加していました。今回のクラブのツアーは、クラブの方よりお誘いをもらい参加させて頂きました。

関東に来てからは、岩原スキー場しか滑ったことがありませんでしたが、今回岩鞍スキー場を体験し、スキーの難しさと奥深さを教えて頂いたと同時に、とても楽しく充実した3日間でした。今後ともよろしく願います。

～信頼し合って初めて - 岩鞍ツアー～

H.A (パートナー)

初めて参加するということで、うまく声をかけて滑れるだろうか、私の滑りで平気なのだろうか…と色々思っていました。

初めてのことに挑戦するのは勇気が要りますが、神戸の学会で声をかけて良かったと心から思える自分がいます。今回のツアーを通して、たくさんのことを学びました。パートナーとしての技術はもちろんですが、人と人とのコミュニケーションの大切さを本当に感じました。信頼し合って初めて、スキーを楽しむことができる。それはブラインドの方もパートナーも同じ気持ちではないのかなと思います。私はまだまだパートナーとしては未熟なものですが、1回の参加だけで、このツアーが好きになりました。

来年度は宣言通り、1人でも多くの仲間を連れてこれるように、クラブの魅力を伝えていきたいと思っています。

～ブラインドスキーに参加してみても - 1月岩原・2月岩鞍～

S.K (パートナー)

以前ゲレンデで不思議なスキー団体をみかけ、興味をもちました。

個性的なメンバーと不思議な滑りかた、今までのスキー概念は役に立ちません！全てが宇宙的な感じです。

研修実践を重ねるうちに、なるほどなるほど！周りの状況と誘導でブラインドの方の滑りがスムーズになり、頭の中で少し整理がつかえました。しかしその余裕が滑り手に悲劇を招きます。もうちょっと、少しや長くひだりなどの微妙な言葉で滑りが変わることは想定外。ああ！ヤバイ！コースから谷底へ、そうです発射してしまいました。笑えませんが、でも大丈夫。ゲレンデ脇の新雪は裏切りません。深雪に頭から沈み、停止し大事にはなりません。ほっ！スキー行事からたくさんを学び、今までとは違う楽しさから、またやってみたいという気持ちになっています。失敗もありますが、宇宙的なスキーをこれからも楽しんでいきたいと感じたシーズンでした。

会員訃報のお知らせ

当クラブ会員で長くツアー実行委員や役員として活躍されました K.Y 様が、去る 2 月 13 日 ご逝去されました 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。20 年以上にわたり Y ちゃんと親交を深められた K.K さんにその思い出を寄せていただきましたので、ここに掲載いたします。

「K.Y さんとの思い出」

K.K

スキークラブでの Y ちゃんは、長期にわたり役員・実行委員を歴任し、新加入の方達の研修要員としても、よく借り出されてきましたね。20 数年間ご一緒させていただき、海外へも行きました。どんな事にも一生懸命取り組む姿に、幾度となく感動させられたものです。マラソンを走るきっかけは、「走ってみる」って声を掛けたら「ハイ」って帰ってきた時からかな？ Y ちゃんを中心に走多朗を結成。ラン友の指導や支えを受けながら、初めは 1 キロ 8 分台でも苦しいと言っていたのに、2017 年には初のフルマラソン完走。少しずつ走る事が楽しくなってきたのに…。もっともっと滑らせてあげたかった、もっともっと走らせてあげたかった。Y ちゃんがくれた多くの人との出会いを、これからも大切にしていくな。沢山の思い出をありがとう。スキークラブも走多朗も頑張るからね。でも、これでお別れじゃーないよ。私達は、いつでも Y ちゃんと一緒に滑ってるし、走ってるから。最後まで、人への気遣いを忘れなかった Y ちゃん。走ってる時は暑くても帽子をかぶらなかった Y ちゃん。退院祝いことみんなで買ったんだよ。天国で暑い時はかぶって走るんだよ。でも、あんまり暑いと雪が解けちゃうかな？ 木曜日練習は、月曜日に変更となりました。間違えないでくるんだよ。



ライトセンターフェスティバルでクラブの活動を紹介！

当クラブにとってパートナーの確保は重要な課題です。そこで、今年度は 11 月 10 日（日）に開催されたライトセンターフェスティバルで当クラブの活動紹介を行いました。当日は、ライトセンターの体育館の一角で、ポスター掲示、ビデオ上映、チラシ配布などを行い、来場された方々にブラインドスキーの楽しさ、パートナーの必要性についてアピールしました。何人かの方には興味を持っていただき、その内 1 名がツアー参加に結び付きました。

今後も個別説明会は随時実施しますので、もし、お近くに入会を希望される方がいらっしゃいましたら、遠慮なく事務局までご相談ください。入会には晴眼・ブラインドとも必ず説明会への参加が必要ですので、よろしく願います。
E-mail club.info%kanagawa-blindski.com （%を@に変換して送信して下さい。）

クラブメンバーリストへの参加のお願い

今年度新しい試みとして、会員相互の交流と情報提供を目的に、会員メンバーリストを開設しました。メールアドレスをご登録いただいている皆様へは、clubmember%ml.kanagawa-blindski.com（%を@に読み替えて下さい）から 9 月 10 日に「メンバーリスト参加のご案内メール」を配信いたしました。そのメールの中に、登録確認用 URL が記載されています。この URL にアクセスしていただくと、クラブメンバーリストへの登録が完了します。お手数をおかけしますが、登録確認 URL にアクセスし、クラブメンバーリストへ参加していただきますようお願いいたします。

「メーリングリスト参加のご案内メール」を削除してしまった、あるいは届いていない、という方、その他ご質問のある方は遠慮なく事務局（club.info%kanagawa-blindski.com）にご連絡ください。

（%を@に変えて送信して下さい。）

一人でも多くの仲間がクラブメーリングリストに参加して下さるよう、お願いいたします。

2018 年度会費納入のお願い

昨年の総会を欠席されるなどして、まだ 2018 年度のクラブ会費をお支払いいただけていない方は、振込用紙を同封いたしましたので、4 月 30 日までに会費をお振込みいただきますよう改めてお願いいたします。休会・退会を希望される方は、事務局へメールまたはお電話でお申し出ください。

●ゆうちょ銀行からのお振込み●

記号 = 1 0 2 2 0 番号 = 1 4 1 4 2 7 3 1 口座名義 = かながわブラインドスキークラブ

●その他金融機関からのお振込み●

ゆうちょ銀行 金融機関コード = 9 9 0 0 支店コード = 〇二八（ゼロニハチ）

口座種別 = 普通 口座番号 = 1 4 1 4 2 7 3 口座名義 = かながわブラインドスキークラブ

クラブの動き

役員会や各実行委員会などの活動を簡単に紹介します。

月日	行事名	内容	場所
11/7・11/10・ 1/15・2/6・3/4	個別説明会	新入会希望者向け説明会	県民活動サポートセンター
11/10（土）	ライトセンター フェスティバル	クラブ活動紹介	ライトセンター
11/21（水）	第 2 回ツアー実行委員会	申し込み状況確認・パートナー参加 依頼の役割分担・参加者案内文の 内容検討など	県民活動サポートセンター
11/23（金）	雪上研修会	新人及び若手パートナーへのスキー 誘導法研修	狭山スキー場
12/8（土）	シーズンイン研修会	第 1 部:ヒヤリハットを振り返る 第 2 部:簡単ストレッチ	ライトセンター
1/9（水）	第 3 回ツアー実行委員会	岩原ツアースケジュール検討	県民活動サポートセンター
1/25（金） ～27（日）	1 月スキーツアー	岩原スキー場	
2/1（金）	第 4 回ツアー実行委員会	岩鞍ツアースケジュール検討	県民活動サポートセンター
2/16（土）	2 月スキーツアー	ホワイトワールド尾瀬岩鞍	

～18 (月)			
2/23 (土)	イベント実行委員会	春のイベント下見	掃部山公園→伊勢山皇大神宮→野毛山公園
2/28 (木)	イベント実行委員会	春のイベント打ち合わせ	県民活動サポートセンター
3/6 (水)	第5回ツアー実行委員会	岩原ツアー・岩鞍ツアー反省	県民活動サポートセンター
3/27 (水)	第4回役員会	2018 年度活動報告検討、2019 年度活動計画検討	県民活動サポートセンター
3/31 (日)	春のイベント	お花見と交流会	掃部山公園→伊勢山皇大神宮→野毛山公園

クラブの活動予定

月日	行事名	内容	場所
5/12 (日)	第35回クラブ総会	総会と懇親会	ライトセンター
7/下旬頃	夏のイベント	ビール工場見学	ひみつ (検討中)
10/12 (土)	新入会説明会	パートナー獲得	ライトセンター
11/23 (土・祝)	雪上研修会	パートナー研修	探索中 (イエティ?)
12/7 (土)	シーズンイン研修会	シーズンに向けて研修と交流	ライトセンター
1/24 (金)～26 (日)	1月スキーツアー	岩原スキー場	ホテルアルパイン
2/15 (土)～17 (月)	2月スキーツアー	ホワイトワールド尾瀬岩鞍	かぶらぎ

〔編集後記〕

岩原・岩鞍両ツアーをはじめ、2018 年度の全てのクラブ活動が無事終了しました。これもひとえに皆様のおかげと心から感謝申し上げます。いくつか積み残した課題もありますが、次年度の課題として一つ一つ取り組めたらと思っています。1 年が終わりホッと一息、素晴らしい中間に恵まれたなあ、、、と幸せをかみしめつつおいしいビールを傾けています。
(K.Y)

かながわブラインドスキークラブ

U R L: <https://kanagawa-blindski.com/>

Facebook: <https://ja-jp.facebook.com/kanagawablindski/>

E - M a i l: club.info%kanagawa-blindski.com

(%を@に変えて送信して下さい。)

